

令和 7 年 12 月吉日

会員 各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部長 小野寺大樹
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部 主催

現職者共通研修「事例検討・報告会」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り事例検討・報告会を企画いたしました。当士会会員を対象に領域や経験年数を問わずご参加可能です。事例検討・報告会は 2024 年度以前に日本作業療法士協会に入会された方が対象となる「登録作業療法士の読み替え」の要件の一部に関わるものとなります。皆様ご多忙かと存じますが、ご参加をご検討いただけますようご案内申し上げます。

敬具

記

1、日 時：令和 8 年 2 月 16 日（月） 19:00～20:30（受付 18:50～）

2、場 所：Zoom によるオンライン開催

3、事 例：

①週 1 回の多職種カンファレンスにより気分が安定し就職出来た事例
(宮城県立精神医療センター 君島美祈 氏)

②生活期リハビリテーションにおける目標設定の重要性と通所リハビリテーションの役割についての一事例
(涌谷町町民医療福祉センター 老人保健施設 さくらの苑 藤崎斗羽 氏)

4、参加対象：宮城県作業療法士会会員限定（今年度会費納入済みの方）

5、参加費：無料

6、単位認定：参加者は現職者共通研修「事例検討」修了。

報告者は現職者共通研修「事例報告」修了。

※単位認定には各自申請が必要になります。当日、担当者よりご案内致します。

※単位認定を希望されない方は画面オフでの参加が可能です。

7、申し込み：当士会ホームページもしくは QR コードからお申し込みください。

申込締切：令和 8 年 2 月 12 日（木）

8、問合せ先：教育部 小野寺大樹（大崎市民病院鹿島台分院）

Mail：otmiyagikyokuiku@gmail.com（＊を@に変換）

申込 QR コード

